

## 船橋市立医療センター幹部職員の主な意見(抜粋)

平成 29 年 3 月に策定した「船橋市立医療センター建替基本構想」を踏まえ、平成 29 年 8 月に、病院局・医療センターの幹部職員の方に、病院の現状、現在課せられている当院の使命、新病院における診療機能などについて、意見を伺いました。

### ○新病院の使命について

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も高度急性期と急性期を担う病院としてやっていくことは、病院全体の共通認識だと思っている。</li> <li>・地域の中核を担える病院になりたい。その能力はあると思うので、それを最大限発揮できる病院にしたい。</li> </ul>

### ○内科診療科の充実について

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・内科診療科の充実を図り、新専門医制度における内科領域の「専門研修基幹施設」にした</li> <li>い。</li> <li>・神経内科、腎臓内科、総合診療科はぜひつくりたい。</li> <li>・誤嚥性肺炎や色々な合併症を抱えた高齢者などを対象とした、総合内科をつくりたい。</li> </ul>

### ○センター化について

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環器センター、消化器センター、乳房センター、呼吸器センター、腎・泌尿器センター、糖尿病・代謝センター、脳卒中センター、小児センターはつくるのが可能である。</li> <li>・センターでは、その疾患に関連した各部門が連携して診療を行うので、効率性と医療の質の向上が図られる。</li> </ul>

### ○患者サービスの向上について

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立病院なので、病院の中に介護申請や生活保護の手続きを行える場所をつくれたらよい。</li> <li>・患者サポートセンターで、現在配置している部門の他に、例えば地域包括支援センター機能などを加え、行政と一体となってワンストップで色々なことができるようにしたい。</li> </ul>